

V O L U M E

# 13

DK VOICE Vol.13

第45期 株主通信

2017年4月1日 → 2018年3月31日

**DK** ダイコク電機株式会社  
証券コード 6430

目次

社長インタビュー

*Top interview*

業界の期待に応え、  
発展を支える企業として  
変革の時代を  
生き抜いてまいります。

連結決算ハイライト

業界動向

事業概要・セグメント情報

トピックス

会社及び株式の状況

株主優待制度

裏表紙

10

09

07

06

05

01

# 業界の期待に応え、発展を支える企業として 変革の時代を生き抜いてまいります。



代表取締役社長  
根本 弘

**Q** 現在の事業環境と  
当期(2018年3月期)の  
営業状況をご説明願います。

**A** 規則改正の影響による厳しい事業環境の中で、  
売上高が前期を下回りながらも増益を  
確保しました。

パチンコ業界では、遊技人口(ファン人口)の減少を受け、パチンコホール数、遊技機設置台数及び稼動の下落が続き、業界全体の市場規模も緩やかながら縮小傾向をたどっています。そうした中で2018年2月には、パチンコ店における依存(のめり込み)問題への対応の一環として、遊技機の出玉性能をさらに抑制する改正規則が施行されました。そのためパチンコホールにおいては、設備投資に対する慎重姿勢がとられ、当社の事業環境としても厳しい状況が続いています。

しかし長期的な視点で見れば、こうした市場変化は、パチンコ業界がより幅広く社会に支持される産業へと進化するための好機と捉えることができます。当社は「のめり込み」防止対応をはじめとする、新たなシステムやサービスの開発に積極的に取り組み、変化する市場に提供することで、パチンコ業界の進化に貢献していく方針です。

当期の営業状況を振り返ると、情報システム事業は、新製品としてCRユニット「VEGASIAⅢ」や情報公開端末「BiGMO PREMIUMⅡ」「IL-X3」を投入し、需要を掘

り起こしていきました。しかしながら、パチンコホールの新規出店や大規模改装が減少し、また制御システム事業においても、遊技機の新機種投入が減少し、表示ユニットや制御ユニットの販売台数が前期を下回ったことから、全体の売上高は減収となりました。

一方で利益面は、パチンコホールの経営を支援する「MG(MIRAIGATE)サービス」の導入が進み、ストック型のランニング収益が増加したことに加え、「次世代システム」の開発計画について見直しを行い、開発費が減少したこと等から、増益を確保しました。

以上の結果、当期の連結業績は、売上高340億93百万円(前期比16.3%減)、営業利益11億92百万円(同13.8%増)、経常利益13億90百万円(同1.2%増)、親会社株主に帰属する当期純利益7億85百万円(同56.2%増)となりました。

## 2018年3月期連結業績実績

|                     |                   |             |
|---------------------|-------------------|-------------|
| 売上高                 | <b>34,093</b> 百万円 | (前期比16.3%減) |
| 営業利益                | <b>1,192</b> 百万円  | (前期比13.8%増) |
| 経常利益                | <b>1,390</b> 百万円  | (前期比1.2%増)  |
| 親会社株主に帰属する<br>当期純利益 | <b>785</b> 百万円    | (前期比56.2%増) |

## Q 「MGサービス」を中心とする 情報システム事業の成長戦略を ご説明願います。

A 付加価値の高い多様な機能を  
ホールに提供するシステムを通じて、  
ストック型のランニング収益の拡大を図ります。

パチンコホールの設備投資については、当面消極的な姿勢が続いていくと予想されます。その中で情報システム事業は、市場環境の変化を的確に捉えながら、パチンコホールの経営をサポートし、新規ファンの獲得に貢献できる製品・サービスの創出を目指し、開発投資を継続していきます。

その取り組みの柱となるのが、「MGサービス」の強化です。ホールコンピュータ「CⅡ」を核に、付加価値の高い多様な機能を提供するシステムを通じて、パチンコホールの競争力強化と省力化に貢献すると同時に、当社においては、収益性向上につながるストック型のランニング収益を増加させます。

当期は、新たに業界初のファン動向データの公開・分析サービス「Fan-SIS」の提供を開始し、「MGサービス」の機能をさらに拡充しました。これは、顔認証システム「CⅡ FACE」によって生成されたファン動向データを全国の導入ホールから集計し、精度の高い分析情報として活用するものです。

このように「MGサービス」は、新規導入ホールの開拓のみならず、既存の導入ホールに新たな機能を提供する形で、当社の収益機会を拡大します。

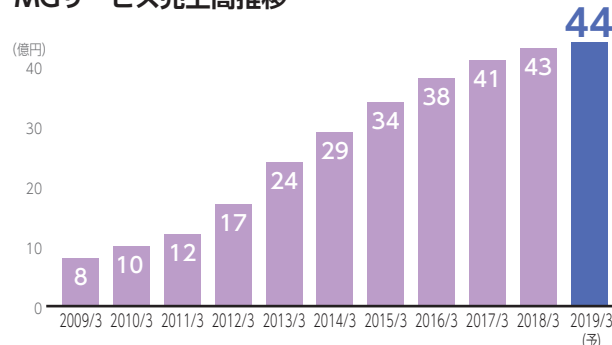
「MGサービス」によって獲得した当社のホールコンピュータシェアを見ると、国内パチンコホール全体では35%ですが、遊技機設置台数501台以上の大型店舗においては55%を占め、188万台の遊技機との接続を確保しています。当社は、このシェアの強みを最大限に活かし、事業の成長につなげていく考えです。

今後の情報システム事業の成長戦略としては、規則改正に伴う業界の変化に柔軟に対応した製品・サービスをタイムリーに市場に投入することで「MGサービス」の導入件数を伸ばし、「Fan-SIS」をはじめとしたビッグデータを活用した付加価値サービスを構築していきます。そこでは、AI技術を組み込んだ分析・アドバイス機能や、



IoTを有効活用することによる高い利便性を提供し、さらにホールと当社の双方において「働き方改革」を実現していく価値創出についても視野に入れています。

MGサービス売上高推移



ホールコンピュータシェア

| 店舗規模     | パチンコホール数 | 構成比率   | 当社    |        |       |
|----------|----------|--------|-------|--------|-------|
|          |          |        | ホール数  | 構成比率   | シェア   |
| 100台以下   | 209      | 2.0%   | 12    | 0.3%   | 5.7%  |
| 300台以下   | 3,630    | 34.3%  | 782   | 21.3%  | 21.5% |
| 500台以下   | 3,845    | 36.3%  | 1,275 | 34.7%  | 33.2% |
| 1,000台以下 | 2,603    | 24.6%  | 1,385 | 37.7%  | 53.2% |
| 1,001台以上 | 309      | 2.9%   | 216   | 5.9%   | 69.9% |
| 合計       | 10,596   | 100.0% | 3,670 | 100.0% | 34.6% |



## Q パチンコファン層の維持・拡大に向けて、どのような取り組みを行っていますか？

**A** パチンコファン向けサービスを充実し、ホールとファンの信頼関係構築の一端を担っていきます。

パチンコファン層の維持・拡大は、情報システム事業の成長戦略におけるもう一つの重点テーマです。当社では、パチンコファン向けサービスの積極展開を通じて、これを推進しています。

「サイトセブン」ブランドを掲げたファン向けサービスとして、多チャンネル放送・映像配信番組「パチ・スロ サイトセブンTV」による情報提供や、貯玉の一時預か

り・保護など第三者管理を行う「サイトセブン セーフティ」を運営している他、近年は情報提供サービス「データロボ サイトセブン」の充実を図り、多くのユーザーを獲得しています。

「データロボ サイトセブン」は、加盟ホールの出玉データ、ホール情報、新台の打ち方等の機種情報をPCやモバイル端末・スマートフォンでチェックできる有料サービスです。ファンの利便性と満足度を高めるとともに、加盟ホールへのロイヤルティを確保し、来店促進や活性化等の効果をもたらします。

また当社は、モバイル端末・スマートフォン用の無料アプリケーション「パチロボ」を提供しています。「パチロボ」は、ホールコンピュータと連動した台データや新台入替情報等をプッシュ通知する機能をはじめ、遊技を楽しむためのコンテンツを数多く掲載し、ホール集客を支援するもので、登録会員100万人の獲得目標に向けて順調にユーザーを拡大中です。現在は、広告収入モデル等の導入を行っていませんが、今後ユーザー100万人を目安に一定規模の確保を果たした際には、収益化へのシフトも検討していきます。

パチンコ業界が幅広いファン層を獲得していくためには、健全で楽しいレジャー・アミューズメントとして、ホールとファンのより強固な信頼関係を築き上げることが求められるでしょう。当社は、引き続きパチンコ

ファン向けサービスを充実させ、そうした信頼関係構築の一端を担っていきます。

## Q 今期(2019年3月期)の見通しと取り組みについてお聞かせください。

**A** この1年間に今後の成長のための仕込み・助走期間と位置付け、飛躍への足場を固めていきます。

今期の事業環境は、前述のとおり2018年2月に施行された改正規則の影響を大きく受けたものになると思われます。遊技機メーカー各社は、今期前半まで規則改正前に許認可された機種を販売すると見られ、パチンコホール側は、新規開店や大型投資に動きにくい状況にあります。しかし、改正規則に対応した新機種が市

### 2019年3月期連結業績予想

|                 |                              |
|-----------------|------------------------------|
| 売上高             | <b>35,000</b> 百万円(前期比 2.7%増) |
| 営業利益            | <b>1,300</b> 百万円(前期比 9.0%増)  |
| 経常利益            | <b>1,400</b> 百万円(前期比 0.7%増)  |
| 親会社株主に帰属する当期純利益 | <b>800</b> 百万円(前期比 1.9%増)    |

場投入されるにつれ、集客拡大に向けて周辺設備の入れ替え需要が活発化し、同時にホールのM&Aによる業界再編の動きも進んでいくと予想します。

これを踏まえて当社は、この1年間に今後の成長のための仕込み・助走期間と位置付け、飛躍への足場を固めながら、製品力・提案力・企画力・営業力を駆使し、全社一丸となって市場を動かしていきます。

情報システム事業では、新規則機に対する分析手法の確立と新たなシステム提案に注力する一方、制御システム事業では、データ活用による新規商材の企画・提案を推進し、さらに両事業の情報共有により相乗効果を発揮させていく方針です。

また当社は、業界の変化を見据えて組織を強化すべく、2018年4月1日付で機構改革を実施しました。情報システム事業部では、DK-SIS室にネットワーク推進部ネットワーク推進係を統合し、ネットワークを軸に全てのMGサービスを統括する「MIRAIGATE-SIS統括部」を立ち上げました。この新体制のもと、今期は全国4カ所における「SISセミナー」の開催など、市場の期待に応える取り組みを進めていきます。制御システム事業部では、「プロジェクトマネジメント部」を新設し、マーケティング機能の拡充により、遊技機メーカーに対して市場動向も含めた戦略的プランを提案する体制を整えました。

以上を前提に、今期の連結業績については、売上高

350億円(当期比2.7%増)、営業利益13億円(同9.0%増)、経常利益14億円(同0.7%増)、親会社株主に帰属する当期純利益8億円(同1.9%増)と、増収・増益を見込んでいます。

## Q 株主の皆さまへのメッセージをお願いします。

### A 健全で楽しいレジャー・アミューズメントとしてのパチンコのあり方を考え、新しい価値を創出します。

当社では、株主の皆さまへの利益還元について、業績及び財務の状況を踏まえつつ、環境変化への対応や成長投資のための内部留保とのバランスを勘案し、安定配当を行うことを基本方針としています。

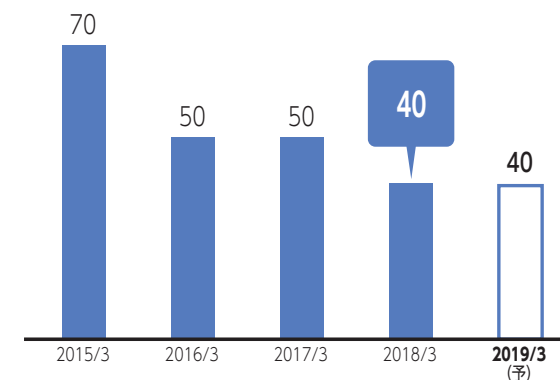
当期の期末配当は、この基本方針に基づき、予定通り1株当たり30円とさせていただきました。これにより、中間配当の同10円と合せた年間配当は同40円、連結配当性向は75.3%となりました。今期の配当についても当期と同水準を維持し、年間同40円(中間10円・期末30円)を予定しています。株主優待制度についても、これまで同様に継続させていただきます。

行政と業界による規制改革が主導する形で、依存(のめり込み)問題に対応した、幅広く社会に受け入れら

れる娯楽産業としてのパチンコが形作られつつあります。当社は、その将来における市場性を大きく拓き、社会に貢献していくために、健全で楽しいレジャー・アミューズメントとしてのパチンコのあり方を考え、新しい価値を創出してまいります。

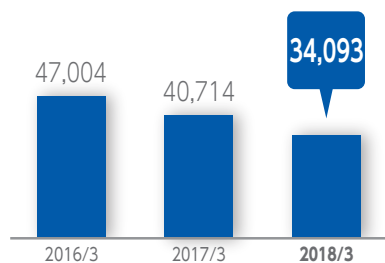
株主の皆さまにおかれましては、これからも長きにわたり当社事業へのご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

1株当たり配当金(円)

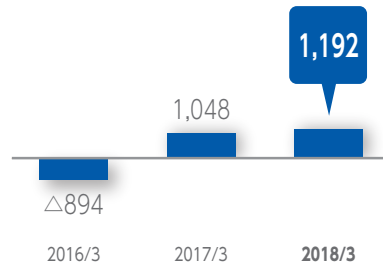


## 連結決算ハイライト

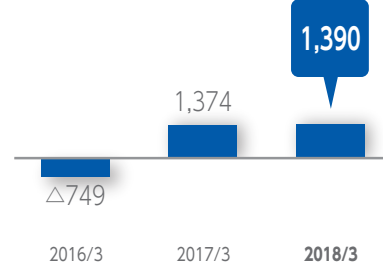
### 売上高



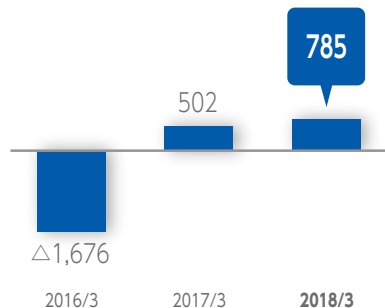
### 営業利益



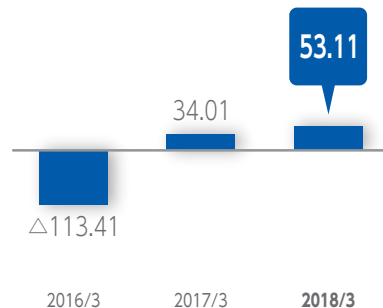
### 経常利益



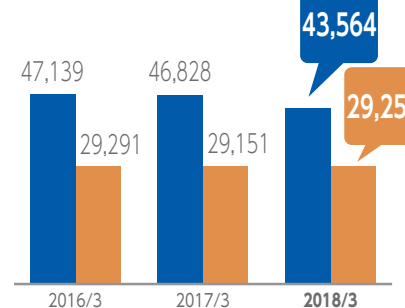
### 親会社株主に帰属する当期純利益



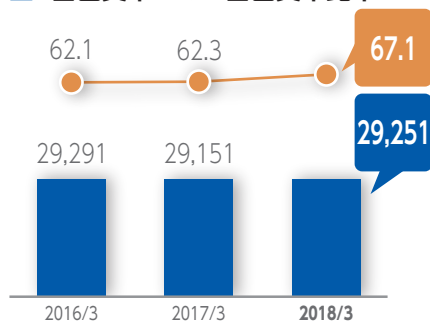
### 1株当たり当期純利益 (円)



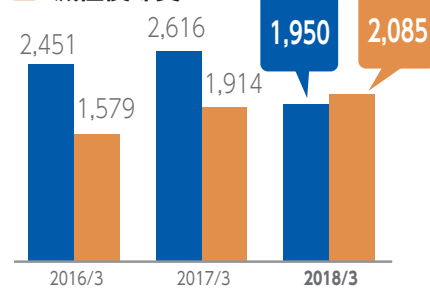
### 総資産 純資産



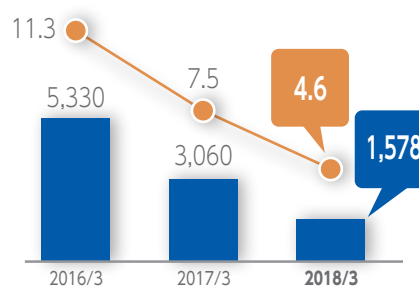
### 自己資本 自己資本比率 (%)



### 設備投資額 減価償却費



### 研究開発費 対売上高 R&D 比率 (%)

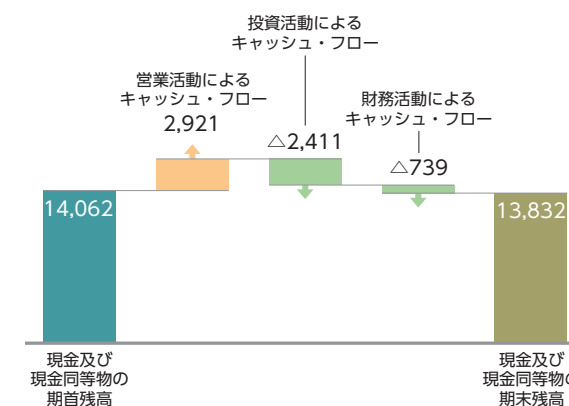


(単位：百万円、単位未満は切捨て)

### 2018年3月期 資産の状況

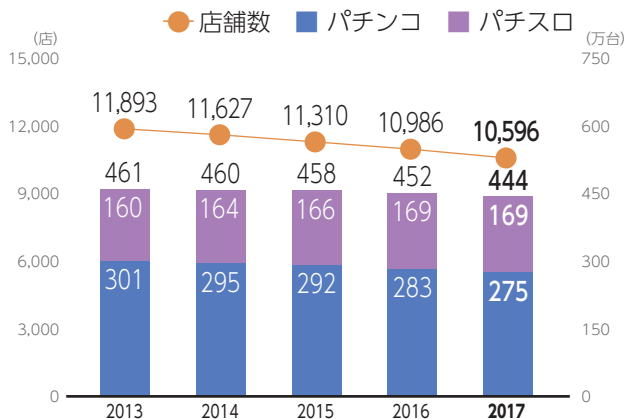


### 2018年3月期 キャッシュ・フローの状況





## ■ パチンコ店舗数と遊技機設置台数の推移



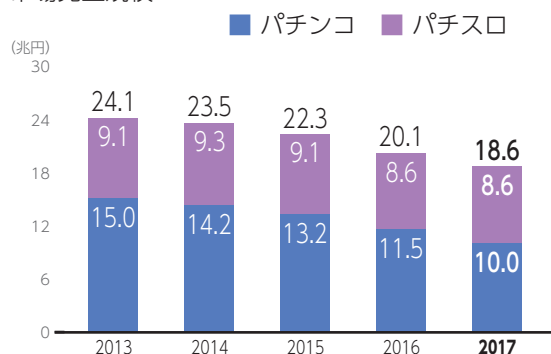
警察庁生活安全局保安課「平成29年における風俗環境の現状と風俗関係事犯の取締り状況等」についてより

2017年の店舗数は10,596店舗となり、緩やかな減少傾向が長期にわたって続いています。

遊技機設置台数は減少傾向が続いており、2016年以降は減少幅が大きくなっています。パチンコ遊技機・パチスロ遊技機別では、パチンコ遊技機の設置台数が減少を続けている一方で、パチスロ遊技機の設置台数はそれほど大きな変化が見られません。

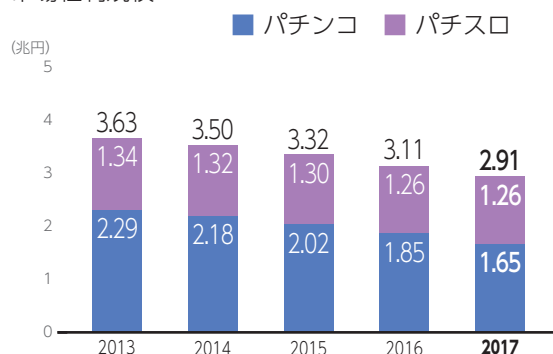
## ■ 「DK-SIS」が推測する売上規模・粗利規模（「DK-SIS白書 2017」より）

### 市場売上規模



業界の市場規模はDK-SISの実データからの推測で、売上規模は約18.6兆円、粗利規模は約2.91兆円となりました。DK-SISで業界の状況を表す最も重要な指標と考えている粗利規模は年5%程度の下落が続いており、市場を取巻く環境は年を追うごとに厳しくなっているといえます。

### 市場粗利規模



パチンコ・パチスロ別で見ると、パチンコは年々大きく下落している一方で、パチスロは横這いに留まっています。

## ■ 今後の業界動向推測

業界全体の市場規模は、緩やかながら下落傾向が続いています。パチンコ・パチスロ別で見ると、パチンコは長期にわたって続いている低迷状態から抜け出す目処が立たない状況となっている一方で、パチスロは小幅な下落で踏み留まっています。パチンコに比べ、パチスロの業績が相対的に堅調な状況が続いていることから、パチンコからパチスロへ移行する動きも見られます。

2018年2月に施行された改正規則により、パチンコ・パチスロともに遊技機の出玉性能がさらに抑制されることになります。ただし、2018年は経過措置により旧規則で定められた型式試験を通過した遊技機が市場投入されることから、しばらくの間はこれまでの傾向は大きく変化しないと考えます。

しかしながら2019年以降においては、旧規則の検定切れ・認定切れ機種が増加することで、本格的に改正規則の影響を受けるため、それまでと同様の業績を維持することは難しいと想定されます。パチンコでは「設定付き」が認められたものの、これだけで現状の下落傾向に歯止めをかけられるとは考えにくく、出玉性能以外の部分で現状を打破するための施策が必要です。一方パチスロについては、6号機のARTに関する自主規制が緩和されたことに伴い、出玉性能自体は抑制されるものの、ゲーム性の改善によって業績貢献する機種の登場が期待されます。

今後もファンを最優先で考えつつ、この淘汰の波に飲み込まれないためにはどのようなことができるのか、当社の「DK-SIS」はこのために努力を惜しまず提案を続けていきますので、ご支援の程よろしくお願いいたします。

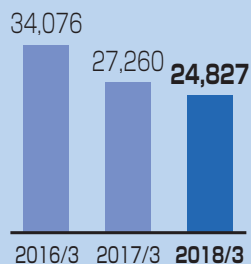
# パチンコホールと遊技機メーカーの双方へ革新的な製品

## 情報システム事業

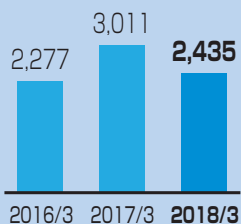
パチンコホール向けに、店舗運営に必要な管理機器「ホールコンピュータ」をはじめとする情報システム機器を提供するなど、企業経営・店舗運営を支援しています。



売上高

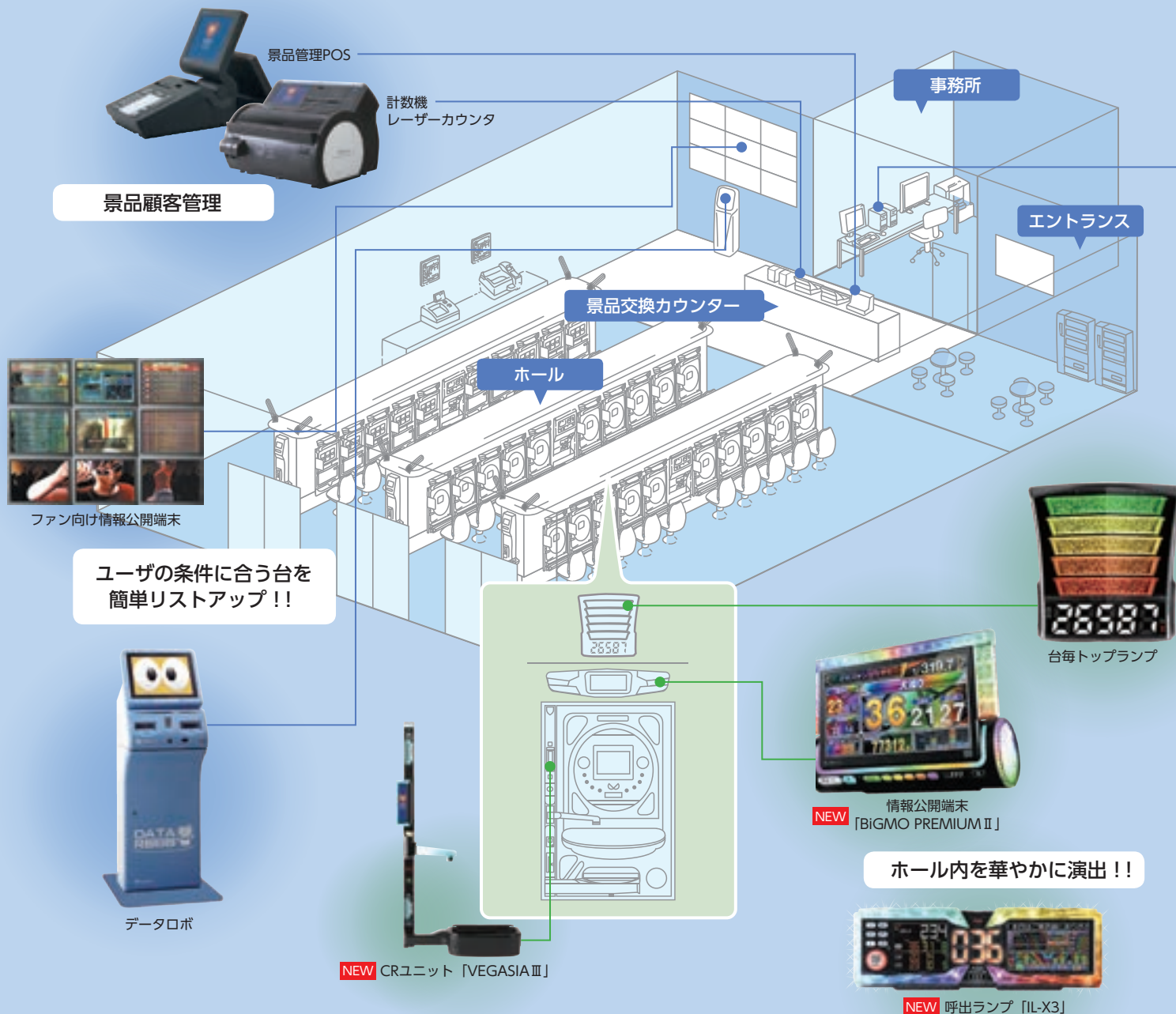


セグメント利益



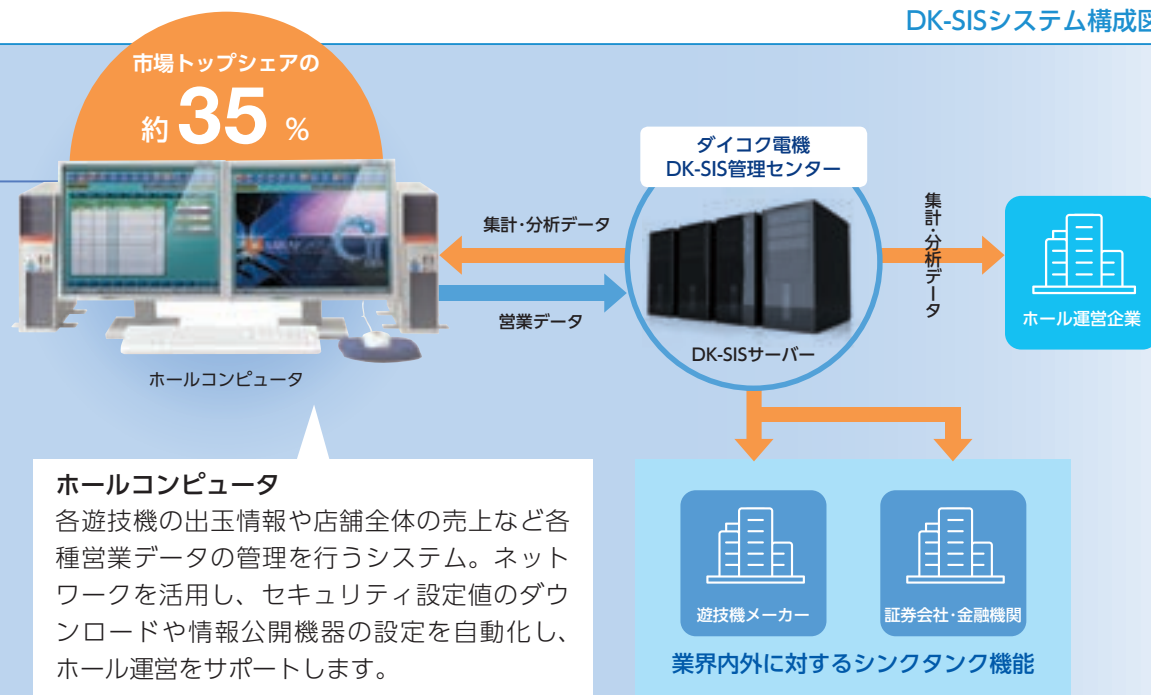
### 当期の営業概況

新製品である情報公開端末「BiGMO PREMIUM II」及び「IL-X3」の製品効果によって需要を掘り起こし、同シリーズにおきましては前連結会計年度を上回る販売台数となりましたが、2017年6月に市場投入した新製品「VEGASIA III」を主とするCRユニット、及びホールコンピュータ・景品顧客システムの販売台数につきましては、新規出店や大規模改装が減少した影響を大きく受けたことにより、前連結会計年度を下回りました。



# を提供し続ける市場創造型の企業です。

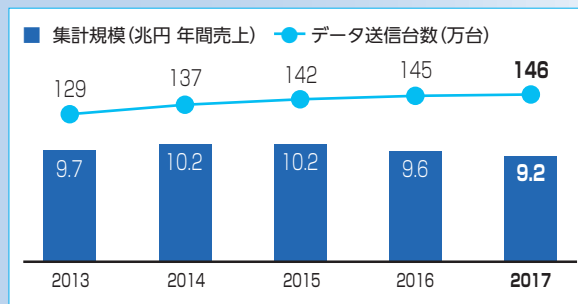
DK-SISシステム構成図



## 会員制情報提供サービス「DK-SIS」

「DK-SIS」は、1990年(平成2年)に店舗経営を支援する会員制システムとして誕生しました。パチンコホールの基幹システムであるホールコンピュータとダイコク電機とを専用回線で結び、日々の営業データを収集し、分析、加工後、パチンコホールに各種データを提供する顧客支援システムです。遊技機データ量は約146万台分、金額換算すると9.2兆円分のデータをベースに、遊技機動向や営業データなど付加価値の高い情報を提供。ホール経営支援から業界の発展へも貢献しています。

この大規模データを活用し、証券会社や金融機関など業界外にもパチンコ業界の指標を配信。リアルタイムで客観的な数値情報を公開することで、業界に対する信頼を構築しています。

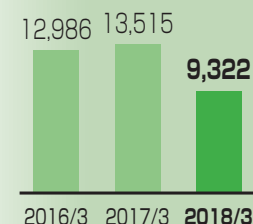


## 制御システム事業

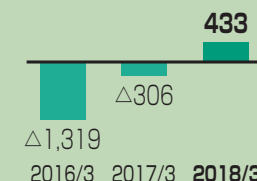
パチンコ・パチスロ遊技機メーカーに対し、遊技機の表示や制御ユニットのハードウェア及びソフトウェアの開発からセールスプロモーションまで手がけています。また、子会社のDAXELではパチスロ遊技機を製造・販売しています。



### 売上高



### セグメント利益



## 当期の営業概況

遊技機市場全体の新台幣販売台数が低調に推移するなか、各遊技機メーカーにおいて新規則を見据えた機種仕様の変更による開発スケジュールや販売時期の延期により、表示ユニット及び制御ユニットの販売台数は前連結会計年度を下回りました。パチスロ遊技機におきましては、2017年7月に約5,500台(前期は約12,300台)を市場投入しました。費用面では、当事業の販売戦略の見直しに伴う研究開発費の減少等により、販売費及び一般管理費が前連結会計年度に比べ減少しました。

DK



遊技機市場の変化に対応した企画開発



映像制作・プログラミング



品質管理  
(デバッグ・検査)



表示用ユニット、  
制御用ユニットの提供

遊技機メーカー

## NOW 2017年度 株主優待交換ランキング

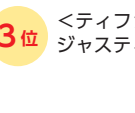
株主優待ポイントの交換ありがとうございました。今回は合計12,658点の商品と交換いただきました。交換数TOP10とグルメ以外のTOP5のランキングをご紹介します。2018年度も株主の皆さまに喜んでいただける株主優待制度となるよう努めてまいりますので、ご期待ください。

### 交換数TOP10 ～グルメ商品が人気～

|                                                                                                                       |                                                                                                                                      |                                                                                                                                     |
|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <br><b>1位</b>                         | <br><b>2位</b>                                       | <br><b>3位</b>                                      |
| <br><スギモト>ハム詰合せ<br><b>3,300</b> ポイント | <br><スギモト>みかわ豚<br>ウィンナー食べ比べセット<br><b>3,300</b> ポイント | <br><珊瑚亭>鹿児島産黒豚<br>ひとくち餃子 56個<br><b>3,000</b> ポイント |

|     |                           |           |
|-----|---------------------------|-----------|
| 4位  | 飛騨牛 ビーフカレー 5箱             | 3,000ポイント |
| 5位  | 宮城県産 ひとめぼれ 4kg            | 3,300ポイント |
| 6位  | <ステーキハウス常盤>サーロイン入ハンバーグ 8個 | 3,300ポイント |
| 7位  | 福岡 無着色辛子明太子(切れ子) 1kg      | 3,300ポイント |
| 8位  | 沖縄 らふてい 250g×2箱           | 3,000ポイント |
| 9位  | 宇治茶詰合せ                    | 6,000ポイント |
| 10位 | <京都センチュリーホテル>アイスクリーム 8個   | 3,300ポイント |

### グルメ以外の交換数TOP5

|                                                                                                                                          |                                                                                                                                        |
|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <br><b>1位</b>                                          | <br><b>3位</b>                                       |
| <br>今治ブランド<br>プレミアムリッチ<br>タオルセット<br><b>4,000</b> ポイント | <br><ティファール>電気ケトル<br>ジャスティンプラス<br><b>6,000</b> ポイント |
| <br><b>2位</b>                                          | <br><b>4位</b>                                       |
| <br><プエル>電気ケトル<br><b>3,000</b> ポイント                   | <br><CASIO>電子辞書<br>「エクスワード」<br><b>3,300</b> ポイント    |
|                                                                                                                                          | <br><b>5位</b>                                       |
|                                                                                                                                          | <br><LEGO>黄色のアイデア<br>BOXスペシャル<br><b>6,000</b> ポイント  |

## NOW CRユニット「VEGASIAⅢ」

2017年6月にCRユニット「VEGASIA」シリーズの最新作である「VEGASIAⅢ」をリリースしました。

前機種から大幅なモデルチェンジを行い、更なる新しい営業スタイルを提案できる3代目の次世代型CRユニットです。



### ■ CONCEPT

#### 01 ファン動向

ファンの遊技動向分析が可能

#### 02 セキュリティ

業界初となる人体検知によるカードロックや会員カード複数枚持ちの検知など、新しいセキュリティ機能を搭載

#### 03 ファンファースト

ファンの遊技アシストを行うため、業界最大級の大型液晶・充電用USBポート・呼出ボタンを搭載

#### 04 集客

業界初となるイルミネーション演出機能を搭載

#### 05 継承

評価の高い前タイプの機能を継承

## NOW 情報公開端末「BiGMO PREMIUMⅡ」

2013年にリリースし、累計販売台数20万台を記録した業界最高峰の大型液晶端末「BiGMO PREMIUM」。

「ファンファースト」「オールウェイズパートナー」をコンセプトに全面液晶を駆使したさまざまな機能は、多くのファン、パチンコホールに愛されてきました。

2018年2月に満を持して、進化した正統後継機「BiGMO PREMIUMⅡ」をリリースしました。

### ■ CONCEPT

より大きく・よりわかりやすく・より煌びやかに

#### 業界最大級 15.6インチ大型液晶

機種専用コンテンツでホールを盛り上げます

#### LEDイルミネーションインターフェイス

多彩な表現でホール全体を煌びやかに演出



#### 拔群のファンアピール

光るPOPで注目度抜群

#### 注目度アップ

サイドPOPの存在感が向上しました

## 会社及び株式の状況 (2018年3月31日現在)

### 会社概要

商 号 ダイコク電機株式会社  
DAIKOKU DENKI CO., LTD.

創 業 1965年 9月

設 立 1973年 7月

資 本 金 6億7千4百万円

本 社 名古屋市中村区那古野一丁目43番5号

従業員数 (単独) 440名 (連結) 635名

事業内容 パチンコホール向けコンピュータシステムの開発・製造・販売  
パチンコ遊技機用ユニット・パチスロ遊技機の開発・製造・販売

決 算 期 3月31日

事 業 所 3事業所、4支店、13営業所

連結子会社 元気株式会社、DAXEL株式会社、  
ダイコク産業株式会社、アロフト株式会社

### 役員 (2018年6月28日現在)

|               |           |
|---------------|-----------|
| 代 表 取 締 役 会 長 | 栢 森 雅 勝   |
| 代 表 取 締 役 社 長 | 根 本 弘     |
| 代 表 取 締 役 専 務 | 栢 森 健     |
| 常 務 取 締 役     | 丹 羽 時 重   |
| 常 務 取 締 役     | 大 上 誠 一 郎 |
| 取 締 役         | 栢 森 啓     |
| 取 締 役         | 藤 巻 靖 裕   |
| 取 締 役         | 松 原 真 那 武 |
| 取 締 役         | 大 成 俊 文   |
| 取 締 役         | 足 立 芳 寛   |
| 取 締 役         | 武 田 邦 彦   |
| 常 勤 監 査 役     | 吉 川 幸 治   |
| 監 査 役         | 村 橋 泰 志   |
| 監 査 役         | 田 島 和 憲   |
| 監 査 役         | 知 念 良 博   |

(注) 1.取締役 足立芳寛氏、武田邦彦氏は社外取締役であります。  
2.監査役 村橋泰志氏、田島和憲氏、知念良博氏は社外監査役であります。

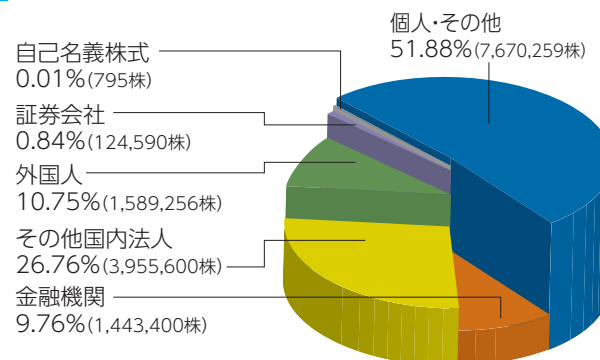
### 株式の状況

発行可能株式総数 66,747,000 株

発行済株式総数 14,783,900 株

株主数 9,759 名

### 所有者別株式分布状況



### 大株主

| 株主名                                 | 持株数(株)    | 持株比率(%) |
|-------------------------------------|-----------|---------|
| 栢森 健                                | 1,772,200 | 11.98   |
| 栢森 雅勝                               | 1,031,650 | 6.97    |
| 栢森 秀行                               | 961,000   | 6.50    |
| 栢森 美智子                              | 926,000   | 6.26    |
| 栢森 寿恵                               | 887,000   | 6.00    |
| 栢森 和代                               | 773,000   | 5.22    |
| 公益財団法人栢森情報科学振興財団                    | 750,000   | 5.07    |
| 栢森 新治                               | 443,450   | 2.99    |
| ビーエヌワイエムエスエーエヌバイ<br>ノン トリーティー アカウント | 359,700   | 2.43    |
| 日本トラスティ・サービス信託銀行<br>株式会社 (信託口)      | 255,600   | 1.72    |

### 株主メモ

事業年度 4月1日から翌年3月31日

定時株主総会 6月下旬

基準日 定時株主総会 3月31日  
期末配当 3月31日  
中間配当 9月30日  
その他必要があるときは、  
あらかじめ公告いたします。

一単元の株式数 100株

株主名簿管理人 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号  
三井住友信託銀行株式会社

同事務取扱場所 〒460-8685  
名古屋市中区栄三丁目15番33号  
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

郵便物送付先 〒168-0063  
電 話 照 会 先 東京都杉並区和泉二丁目8番4号  
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部  
TEL.0120-782-031 (フリーダイヤル)  
取次事務は三井住友信託銀行株式会社の  
本店及び全国各支店でっております。

公 告 方 法 電子公告によります。ただし、やむを得ない  
事由によって電子公告ができない場合は、  
日本経済新聞に掲載いたします。

公告のホームページアドレス  
<http://www.daikoku.co.jp>

# 株主優待制度

当社は、株主の皆さまの日頃のご支援に感謝するとともに、当社株式への投資の魅力を高め、中長期的に保有していただける株主さまの増加をはかることを目的とし、株主優待制度を導入しています。

## 優待内容

毎年9月末現在の株主名簿に記載又は記録された、当社株式1単元(100株)以上を保有する株主さまを対象に保有株式数と保有期間に応じたポイントを贈呈いたします。優待商品との交換のお申込みには、当社株主さま限定の特設ウェブサイトにてお申込み並びにご登録していただく必要があります。

ポイントは食品、飲料、電化製品、旅行・体験等に交換できます。また、社会貢献活動への寄付も可能です。

対象となる株主さまには、11月上旬に保有ポイントやポイント交換方法等を記載したご案内をお送りする予定です。

**9月末 現在**  
**100株以上**

保有株式数と  
保有期間に応じて  
商品と交換できる

**ポイント**を贈呈

| 保有株式数    | 初年度        | 1年以上保有 <sup>※2</sup> |
|----------|------------|----------------------|
| 100~299株 | 3,000ポイント  | 3,300ポイント            |
| 300~499株 | 6,000ポイント  | 6,600ポイント            |
| 500~699株 | 12,000ポイント | 13,200ポイント           |
| 700~999株 | 15,000ポイント | 16,500ポイント           |
| 1,000株以上 | 20,000ポイント | 22,000ポイント           |

※1  
約**600種類**の  
優待商品から交換可能!

ポイントが繰越して  
**貯められる!**

※2  
1年以上保有で  
**贈呈ポイント+10%**

保有ポイント内で  
**いくつでも交換OK!**

※1：株主限定ウェブサイトで選べる種類の数。電話受付の場合は約100種類。※2：9月末日の株主名簿に100株以上、同一株主番号で2回以上記載されること。

## 優待商品例 (2017年度実施分)



3,000  
ポイント



6,000  
ポイント



12,000  
ポイント



15,000  
ポイント

20,000  
ポイント

42,000  
ポイント



沖縄 らふてい 250g×2箱



シャーベリアス タ張メロン 5個×2箱



千葉県産房総ポーク ロースステーキセット



北海道産 ゆで毛がに 2尾



神戸牛すき焼き 肩スライス900g



新井旅館 (伊豆) 日帰り温泉+昼食付2名様



＜iRobot＞ 床拭きロボット「ブラーバ」